

読む人が楽しみ 書く人も楽しむ
とっておきの心の手帳

ちなしの花の甘い香りが、初夏のさわやかな風と共に漂よう季節です。

創刊昭和55年5月5日
第409号
【通巻410号】

発行所 まんいちほち
418こちら情報部
〒418-0063
富士宮市若宮町140(きうちいんさつ内)
TEL 0544 24-1515
E-mail: printkiuchi@space.ocn.ne.jp

印刷所 株式会社 **きうちいんさつ**

次号は 7月5日の発行です。
発行数 14,500部

こちら情報部
yon.ichi.hachi.



小代田 明 (大中里)

こんな事あんな事

ある休日

連休に、孫たちはクラブの
関係で、すぐには来なかった。
女房と二人で休日を通すこ
とになった。二日経過した時、
なぜか客観的に妻の生活を見
ている自分がいた。朝、私を起
こすことから始まる。七時で
すよ。食事何時間にもなりますか
もうこんな時刻になったのか

と、すぐ起きて食べるよ」と伝
える。洗面を終え、食卓につく。
いつものように整然とした朝
食だ。私より数時間前も前に起き
て準備していたはずだ。終わる
と洗濯に取りかかる。私は何も
せず新聞を読む。十時頃、買い
物に行くけど……私は身仕度
をして後を追う。帰ると昼食の

用意だ。簡単な中に気遣いが
ある。
午後に入ると、コタツでTV
を見ながら軽い昼寝に入る。私
もつられるかのようにうとうと
とする。いつもはもう寝たのか
と不満やら、女はいいなあとい
う思いから少し苛立つのだが、
朝からの一日を振り返ると、当
然の行為だったことに気付か
されていた。一人の生活
を対比すると主人とお
手伝いさんのようなも

マンズリーエッセイ 247
プレッツェル



のだ。私は妻に何をしていたの
だろうか。私は仕事から帰ると
風呂があり酒が待っているか
ら幸せだ。女房は何が幸せなの
かと考えると……。
ああ、反省あるのみ。
望月 勝

田貫湖ふれあい自然塾

自然塾のプログラム

- ① 日替わり無料プログラム
毎週火曜日～日曜日 14:00～14:30
- ② 富士山親子キャンプ!
14日～15日 13:00～翌15:00
- ③ 田貫湖やまのぼりクラス
～新緑の愛鷹山トレッキング～
22日 8:00～
- ④ ダッチオーズでアウトドアクッキング! パン焼き編
29日 10:00～14:00
- ⑤ 夜のホタルウォッチング
28日・7月5日 19:00～21:00
- ⑥ たぬき湖なぞとき探偵事務所
随時実施中!

詳細・ご予約はTELにてお問合せ下さい。

TEL (0544) 54-5410

これらのプログラムはホームページ上でも見ることができます。
こちらから→<http://www.tanuki-ko.gr.jp/tanukiko/special>

おやこで星を見よう

～プラネタリウム一般開放～

～夏の星と、かに座について～
家族で春の夜空を楽しもう☆
【子ども星座リクエスト】も受付中!
星に対するあんな疑問やこんな疑問、見たい星座な
どをリクエストしてみよう。
詳しくはお問い合わせください。

【日 時】6月15日(日)
1部 13:15～
受付 13:30～14:30上映
2部 15:00～
受付 15:15～16:15上映

【場 所】静岡県立朝霧野外活動センター
【対 象】ご家族など一般の方
【参加費】無料
【定 員】各回90名(要予約)
【申込方法】お電話にてご予約ください。
詳細は後日センターHPにて発表いたします。
TEL: 0544-52-0321 HP: <http://asagiri.camping.or.jp/index.html>

ドイツ発祥の独特な形をした焼き菓
子のプレッツェルが私は大好きである。
もともと、私が初めてそれを食べたの
はドイツではなくアメリカであった。
体が凍ってしまおうほど寒いNYの街角
の屋台で、友人と食べた柔らかな焼き
上げられたプレッツェルは何か懐かし
く優しい味がした。友人がたつぷりと
マスタードをプレッツェルにつけて食
べるのには少し驚いたが、試してみた
ら案外美味しかった。後にプレッツェ
ルには固く焼いた小さい種類のものも
あり、塩味なのでピールのつまみには
最高であることを私は知り、よく愛用
した。この小さめのプレッツェルは比
較的長く保存がきくので、最近では日
本のスーパーなどでも簡単に手に入る
ようになった。ピールを止めた今でも
私はコーヒールと一緒に食べるが、
やはりピールと一緒に食べる方が格段
に美味しい様である。ピールが飲みたい
なあ!

角田 猛夫

和 顔

国道四六九号線で上野を経て、袖野の里にさしかかると
新緑の山陰の植田には富士が影を落し、かつ水面には竹林
がうつり、名に負う「竹の里」の景観が開ける。
とかく「竹と人の心の直ぐなものは少ない」と、よくいわ
れる。いみじくも「竹を割ったような性格」とは、曲がった
所やわだかまった所のない高風清節な性質のことをいう。
『漢和大典』によると、「九思」は、「このよう
でありたいと思う九つの事から。「論語」の季氏篇では――
視には明(あきらか)、聴には聰(耳ざとい)、
顔色には温(穏やか)、貌(姿かたち)には恭(うや
うやしい)、言には忠(まこと)、事には敬、
疑には問(人にきく)、忿(怒り)には難(災い)、
得(利益)には義を思ふ、とする。

因みに、釈尊は「無財の七施」という教えの中の一つ、
「和顔悦色施(わげんえつしきせ)」、すなわち、笑顔を
絶やさずに人と接すること、と説かれています。
ともすれば、「人の意見は四十まで」といわれるように、
意見を言って効き目があるのは四十歳までである。また、
四十歳を過ぎたら、その人の自覚に任せておくしかない。
巷間、「アラフォー」は四十歳前後(三十五～四十四歳)
の女性を意味し、アラフォー世代ともいう。また、キャリ
アを積んだ世代で、いわゆるキャリアウーマンの世代とい
える。

現下、男性軍より女性陣の元気が目立つ。――もともと
一本の竹には、自ずから上下の節があるように、人間も、
竹が伸びてゆくときの節のように、成長の過程で「節」をつ
けてゆくものです。――鑑みるに、「人の振り見て我が振り
を直せ」といわれることからして、他人の行動を見ること
によって、自分の姿や行動を反省し、改めるべき点は改め
るという教で、「人こそ人の鏡なれ」ともいう。

薫風や一歩譲りて後続す

KEN

